

平成 24 年度 愛媛大学総合技術研究会 出張報告

実習工場班 内野 拓

2013/3/6-7 に愛媛大学で開催された総合技術研究会での聴講・発表の報告をする。

3/7

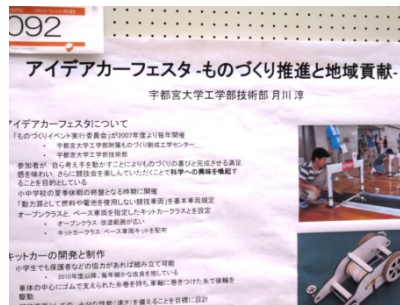
・特別セッション「大震災時における技術職員の役割」

東北大学・神戸大学の方に、東日本大震災・阪神淡路大震災時の経験について講演していただいた。転倒防止などのハードウェアと防災安全組織のソフトウェアについての話が主だった。震災当時はとにかく目の前のことへの対処で手いっぱい、それを片づけないと先に進めない、との話が印象的だった。

ロッカー・本棚・実験器具の転倒防止をしても、壁の強度不足で倒れることが多かったようだ。倒れることを想定して、物品の配置をしなければならないと感じた。

・ポスターセッション A・B

他高専・大学での実習内容・公開講座・加工実例を知ることが出来た。興味深いものでは、5 軸 MC の加工事例・アイデアカーの製作（輪ゴム動力）・工場実習事例・加工を考慮した図面の作成事例などがあつた。



3/8

・口頭発表

私は機械・材料系・製作技術分野での発表だった。MC を使っている方からは、加工方法についての質問があり、ほかの方からは、実際の加工後の仕上がり状態についての質問があつた。

ほか興味深い発表としては、火起こし器の製作・原始的な工作機械の製作・射出成型金型の製作があつた。

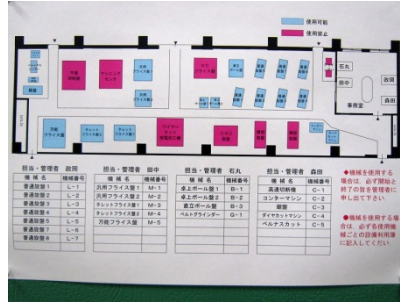


・工場見学

午前中で興味のある発表は終わったので、午後は愛媛大学の実習工場を見せていただいた。

最近改修したそうで、非常にきれいであった。広さは第一実習工場の 2/3 ほど。NC 旋盤・WC・MC などの NC 工作機械と汎用旋盤・ボール盤などの機械が、仕切りも特になく同じ部屋においてあつた。

電気配線がコンクリ床から直接来ていること、エア配管が壁からとっていることが特徴的であった。新規の機械が入った時に電気配線が不便ではないかと思つたが、「しばらく新規機械の予定がないのであまり問題はなし」との話だった。



・まとめ

高度に技術的な話から、実習事例などの身近な話まで、幅広い情報を得ることが出来た。特に他大学・他高専の実習の話は自分たちに直接関係あるため、大変有益であった。また、同期の方がポスター発表をしていて、こちらを憶えていたことには驚いた。こっちはすっかり忘れていたのだが。また去年の静大の研修会に参加していた方も久しぶりに話ができ、楽しい研究会であった。今後の業務に活かしていきたい。

・松山城

14:30頃に見学を切り上げ、残りの時間は松山城観光をした。宿泊したホテルのすぐ裏手が松山城であった。一旦荷物を置きに戻り、それから観光へ。

松山城北のホテルから、東の東雲神社にお参りし、そこから西へ天守閣をめざす。帰りは南から降りてぐるりと一周するコースをとった。徒歩で2時間くらいの行程である。



ちなみに松山市内は市街電車が運行しており150円で全区間乗れる。市民の足として使われているようだ。松山城入口近くに東雲神社があり、せっかくなのでお参りしてきた。寄進に「正岡家」の名前があり正岡子規ゆかりなのかとしばし思いを巡らす。



城門と天守閣。丘の頂上にあるため、下の市街から結構歩く。比高100mほどはあろうか。またこの日は気温が高く、Yシャツ一枚でも歩いていると暑いほどであった。楽をしたいならロープウェイで5合目くらいまで行ける。中央の写真の天守閣へは500円の入城料が必要。

この日は金曜だったが、多くの観光客がいた。また私と同じく、研究会帰りの方々も結構いた。軽く会釈をしてすれ違う。帰路途中コンビニでおにぎりとお茶を買う。ホテルに着いたのは17時前であった。

■開催日時

平成25年3月7日(木) 13:30 ~ 3月8日(金) 15:40

■開催場所・研修内容

3月7日(木) ひめぎんホール(愛媛県民文化会館)

12:00 ~ 受付(県民プラザ)

13:30 ~13:40 開会式(メインホール)

13:50 ~15:20 特別セッション『大震災における技術職員の役割』(メインホール)

16:00 ~16:40 ポスターセッション・Aグループ(県民プラザ)

17:00 ~17:40 ポスターセッション・Bグループ(県民プラザ)

3月8日(金) 愛媛大学城北キャンパス 共通教育講義棟

8:50 ~12:30 口頭発表(午前)

13:30 ~15:40 口頭発表(午後)

■所感

初日のポスターセッションでは3Dプリンター運用報告やe-learning関連報告を中心に質問等の意見交換を行った。しかしながら各セッションの見学時間が40分と短かった為、一か所で説明を詳しく聞いているとあっという間に時間が過ぎ、すべてのポスターを確認することができずに残念であった。

2日目は10:00から「三次元樹脂成型機の方法と強アルカリ溶剤管理について」口頭発表を行った。三次元成型機を導入してから2年経過し、運用上の安全面で問題点が無いか再確認をおこなったので、施設管理・安全衛生管理技術分野のセッションで発表し、専門分野の方々からアドバイスを頂いた。特に鈴鹿高専教育支援センターの伊東様からは現在抱えていた問題点についての的確なアドバイスを頂き、今後の対応方針に目処が立ったことが大きな収穫であった。

発表後、他大学からの参加者から同様の問題点を抱えていたため参考になったとお言葉を頂いたことは良かった。

■今後の技術研究会予定(参考)

実験・実習技術研究会

岩手大学

技術研究会 5th

2014.03.05-06

総合技術研究会

核融合科学研究所

技術研究会

2014.03.13-14

北海道大学

技術研究会

2014.09.04-05

機器・分析技術研究会

鳥取大学

技術研究会

2013.09.12-13

北海道大学

技術研究会(分科会)

2014.09.04-05